

事業者向け

放課後等デイサービス・児童発達支援 自己評

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	80%	20%	0%	適切だと思う。
	2	職員の配置数は適切であるか	80%	0%	20%	適切であるが、数字の上ではクリア出来ていても実際の現場でバタついてしまう事もある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0%	60%	40%	立地上難しいところがある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	60%	20%	20%	定期的を実施をして業務改善を図っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	80%	20%	0%	毎年評価表の内容をデイMTで議題にして周知徹底を行っている。 送迎時等の親御さんとのやり取り等を共有している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	80%	20%	0%	ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	80%	20%	0%	法人内で議題に挙げる等して業務改善に努めている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	20%	40%	40%	月単位で行っているが、参加できないこともある。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	80%	20%	0%	モニタリングを行い、作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	80%	20%	0%	使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	60%	20%	20%	担当を振り分けてはいるが、毎朝の申し送りやデイMTで共有している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	80%	0%	20%	毎月法人内で会議を行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%	前日か当日に職員間で話し合っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	60%	40%	0%	先に基本計画を作成してそれに沿った支援を行っているが、状況に合わせて支援の内容を変更する事もある。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	60%	20%	20%	平日は当日の午前中、休日は前日の午前中もしくは当日の朝に打ち合わせを行っている。 連休時は翌日の営業終了後に行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	80%	20%	0%	平日は翌日の午前中、休日は次の平日の午前中に行っている。 連休時は当日の営業終了後に行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	40%	40%	20%	振り返りシートを作成して記録を残しているが、同じ職員ばかりが記入している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	60%	40%	0%	3カ月に一度モニタリングを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	0%	100%	0%	臨機応変な活動が出来ている時とない時があるので、どちらとも言えない。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	60%	40%	0%	管理者が参加をしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%	0%	0%	毎月月間予定表に学校の迎え時間等を記入して貰っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	60%	40%	受け入れていない。 係りつけの病院は契約時に確認している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	20%	60%	20%	その都度行っている。 当法人内の児童発達支援事業所からの継続が多い為あまりない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	20%	60%	20%	情報提供の連絡やケア会議等があれば提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	40%	60%	0%	管理者が連携している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	0%	100%	ない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0%	80%	20%	参加していない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	80%	0%	20%	送迎時や電話にて情報共有を行っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	40%	40%	20%	相談に乗る事はあるが、定期的な家族支援は行えていない。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	80%	20%	0%	契約時や変更があればその都度行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	40%	60%	0%	その都度行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	40%	60%	現段階では行えていない。 今は複数人で集まるのも中々難しいと思う。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	迅速に対応する事を心掛けている。事例をスタッフ間で共有している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	20%	0%	月間予定表の配布。 毎利用時に連絡帳を配布。 毎週ホームページ内にてスタッフブログを更新している。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	注意して業務にあたっている。 デイMTや申し送り時にはインシヤルトークを活用している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	40%	60%	0%	配慮しての発言を心掛けている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	40%	60%	コロナウイルスの状況によるが、今後地域の方も招いて行える行事を考えていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	60%	40%	0%	確認後はサインを残している。 新入職員への周知が一部不十分であるため改善していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	80%	0%	20%	年に数回避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	毎月虐待についての勉強会及びMTを行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	80%	20%	0%	緊急時にやむを得ず拘束をする事がある事を契約時に説明している。その際保護者への報告と記録を残している。必要があれば計画書に記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	40%	60%	0%	契約時にアレルギーの有無を確認して対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	80%	20%	0%	月一で必ず一つは作成をして勉強会を開き再発防止に努めている。